|  |  |
| --- | --- |
| 解答例 | 解説 |
| １ | 技能アイコン技能アイコン技能アイコン技能アイコン | ①　無料商法②　インターネット通③　キャッチセールス④　マルチ商法 | １ | ①　無料サービスや無料体験といったチラシをまいて人を集め，高額な商品を売りつける商法。②　購入した覚えがないのに，スマートフォンに代金請求のメールがとどくなど，インターネットを利用して商品を購入する際の問題が毎年増えている。③　路上や街頭で，しつこく勧誘した後，営業所などに同行させて高額な商品を売りつける商法。消費者をとらえる（キャッチする）ことから，キャッチセールスとよばれる。④　商品やサービスを約して買い手を紹介すれば紹介手数料が入るというしくみのもとに，その買い手が別の買い手を次々に紹介する，というように連鎖的に買い手を勧誘する商法。 |
| ２ | 知識アイコン技能アイコン技能アイコン | ⑴　家計⑵　①，②，③，④，⑤，⑥，⑦，⑧，⑨⑶　36,000円 | ２ | ⑴　家計を持するためには，収入が必要である。収入には，勤労所得，財産所得，事業所得，年金所得などがある。⑵　日常生活に必要な財・サービスにかかる費用が消費支出である。消費支出の目は，一的に，食料，住居，光熱・水道，家事用品，服・はき物，保健医，交通・通信，教育，教養楽，交際費に分類される。⑶　収入から，消費支出・税金・社会保険料を差し引いたものが貯である。表中の項目のうち，生命保険料は貯蓄とされるため，収入から支出を引いた金額に生命保険料の15,000円を加えたものが貯蓄となる。 |
| ３ | 知識アイコン知識アイコン知識アイコン知識アイコン知識アイコン知識アイコン | ⑴　流通⑵　合理⑶　直接仕入れ⑷　クレジットカード⑸　主権⑹　製造物責任法〔ＰＬ法〕 | ３ | ⑴　商品の流通を専門的に行う業種のことを商業という。⑵　合理化の例としては，商品を生産者から直接仕入れる，系列企業で商品を一して仕入れる，独自のブランド商品を開発するなどがある。⑶　直接仕入れることで流通にかかる費用を節約することができる。⑷　クレジットカードは，手元にお金がなくても商品を購入することができるため，計画的な利用が必要である。また，インターネットで商品を購入した場合，支払いの多くがクレジットカードを使用している。⑸　「消費者主権」は，古くは1934年より用いられている言葉である。たくさんの商品があふれる現代の社会において，主権は消費者ではなく，企業にあるのではないかという意見もある。⑹　製造物責任法は1995年に行された。 |